

レジメン登録フォーマット

申請年月日		使用開始日	
登録診療科	泌尿器科	申請医師	
レジメン名	TIP	化学療法委員会承認年月	平成 25 年 月
疾患名	精巣腫瘍	適応の備考	2次治療以降に使用する
適応分類	進行・再発		
1コース日数	21	日間 総コース数	有効な限り コース 催吐性リスク  day1:軽度、day2-6:高度
抗がん剤投与量・投与日	パクリタキセル175mg/m <sup>2</sup> day1、イホマイド1200mg/m <sup>2</sup> day2-6、シスプラチン20mg/m <sup>2</sup> day2-6		
治療スケジュール・投与日程（投与日は●）	(day)		

投与順	ルート・方法	薬剤名	投与量	投与時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
1	主ルート	生食250mL	1	本 / body	60分	●																			
	点滴静注																								
2	主ルート	生食100mL	1	本 / body		●																			
	点滴静注	デキササード注6.6mg	2	本 / body	30分																				
	点滴静注	デキササード注1.65mg	2	本 / body		●																			
	点滴静注	フモモジジン注20mg	1	本 / body		●																			
3	主ルート	生食500mL	1	本 / body		●																			
	点滴静注	パクリタキセル注	175	mg / m <sup>2</sup>	3時間	●																			
4	主ルート	生食50m5L	1	本 / body	5分	●																			
	点滴静注																								
5	主ルート	ソルデム3号500mL	1	本 / body	2時間	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	点滴静注																								
6	主ルート	ソルアセトF500mL	1	本 / body	2時間	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	点滴静注																								
7	主ルート	生食250mL	1	本 / body		●																			
	点滴静注	イホマイド注	1200	mg / m <sup>2</sup>	60分		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
8	側管1	生食100mL	1	本 / body		●																			
	点滴静注	ウロミデキサン注	300	mg / m <sup>2</sup>	30分		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
9	側管2	生食250mL	1	本 / body		●																			
	点滴静注	ホスアプレピタント注150mg	1	本 / body	30分		●																		
10	側管1	ハロキド注0.75mg	1	本 / body		●																			
	点滴静注	デキササード注6.6mg	1	本 / body	30分		●																		
	点滴静注	デキササード注1.65mg	2	本 / body		●																			
11	側管1	生食50mL	1	本 / body		●																			
	点滴静注	デキササード注6.6mg	1	本 / body	30分		●																		
12	側管1	生食50mL	1	本 / body		●																			
	点滴静注	デキササード注6.6mg	2	本 / body	30分		●																		
13	主ルート	生食250mL	1	本 / body		●																			
	点滴静注	シスプラチン注	20	mg / m <sup>2</sup>	30分		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
14	側管1	フロセミド注20mg	1	本 / body		●																			
	静脈注射																								
15	主ルート	ソルデム3号500mL	1	本 / body	2時間	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	点滴静注																								
16	主ルート	ソルアセトF500mL	1	本 / body	2時間	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	点滴静注																								
17	側管1	生食100mL	1	本 / body		●																			
	静脈注射	ウロミデキサン注	300	mg / m <sup>2</sup>	30分		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
18	主ルート	ソルデム3号500mL	1	本 / body	2時間	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	点滴静注																								
19	側管1	生食100mL	1	本 / body		●																			
	静脈注射	ウロミデキサン注	300	mg / m <sup>2</sup>	30分		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
20	主ルート	生食50mL	1	本 / body		●																			
	点滴静注	デキササード注6.6mg	1	本 / body	30分		●																		
21	経口投与	レスタミンコーワ錠10mg	5	錠 / body		●																			

【投与上の注意】

- ・ホスアプレピタントは血管痛が報告されているため、溶解には可能な限り生食250mLを使用すること(最低でも100mL以上)。
- ・ホスアプレピタントは抗がん剤投与の1時間前に30分かけて点滴すること。
- ・ホスアプレピタントの次に5-HT3受容体拮抗薬+デキササード注を投与して、その次に抗がん剤を投与すること。
- ・ウロミデキサン:300mg/m<sup>2</sup>を、イホマイド投与開始と同時、4時間後、8時間後に30分で投与する。
- ・パクリタキセル:前投薬としてレスタミン5錠の内服、デキササード注、フモモジジン20mg静注が必要。
- ・パクリタキセル:DEHPフリー(フルタター)点滴セットを使用、0.22ミクロン以下のメンブランフィルターを使用して投与する。
- ・パクリタキセル:アルコール不耐症がないことを確認する。
- ・シスプラチン:希釈は生食のみ。
- ・シスプラチン:腎毒性軽減のためhydrationが必要。
- ・シスプラチン:適宜利尿剤を投与